

秋田県『秋田駒ヶ岳』

砂防堰堤を活用した“ボルダリングウォール”（水沢第2砂防堰堤）

【概要】

はちまんたい

あきたこまがたけ

- 八幡平山系直轄砂防事業（秋田県側）は、秋田駒ヶ岳を中心とした地域において、平成2年度から事業に着手。観光地の一つである「たざわ湖スキー場」では、グリーンシーズン活用を進めており隣接する砂防堰堤も観光資源の一つとして活用
- 地元、仙北市、国交省、クライミング専門家で検討会を開催し、**水沢第2砂防堰堤の壁面をボルダリングとして活用**することを決定。ボルダリングウォールは仙北市で管理

【注目ポイント】

- 当地域は**周辺に有名な温泉が点在し、年間を通じて県内外から観光客**が訪れる。たざわ湖スキー場に隣接する砂防堰堤を有効活用したボルダリングウォールのほか、周辺のeバイク、展望台、ハイキングなど、**豊富なアクティビティを提供**
- 砂防堰堤の活用にあたり、砂防インフラ活用検討会※にて、**関係者間の役割分担**を調整
- 国際公認のルートセッターにより、**初級から上級まで本格コース**を用意
- 令和4年5月21日にオープン。地元小中学生の校外学習やスキー場管理者主催の宿泊体験など、**延べ32回の団体利用で約1,300人が利用**（個人利用除く R4.5～R5.9）

※砂防インフラ活用検討会

・インフラを活用した観光支援に取り組むため、仙北市（観光文化スポーツ部/建設部/田沢湖市民センター）、地元関係者（鶴の湯温泉/田沢湖・角館観光協会田沢湖支部/田沢湖高原リゾート（株））、国交省にて構成



<田沢湖高原スキー場周辺>

【仙北市ボルダリング で検索！】

<URL>

https://www.city.semboku.akita.jp/sightseeing/spot/03_mizusawa_bouldering.html

